

令和7年(2025年)度 学校評価アンケートまとめ ※最高点：4 最低点：1 中間点：2.5

	中間目標	重点事項	教職員	生徒	保護者
重点目標	地域に開かれた教育活動の推進	地域性を生かした外部連携を軸とした魅力ある教育活動の充実による「選ばれる学校」づくりと効果的広報活動	2.9 (-0.2)	3.0 (-)	3.3 (-0.2)
	地域と連携した進路指導	連携型中高一貫教育を軸とした大雪の自然や地域の教育的資源(人的・物的)の活用	2.6 (-0.3)	3.0 (-)	3.0 (+0.2)
	教職員の協働体制確立	心理的安全性を軸とした心身共に健康で働ける労働環境と協働性・組織性が機能する職場づくり	2.8 (+0.1)	-	-
学習指導	生徒の基礎学力の定着	基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得させる指導の充実。	2.1 (-0.7)	3.0 (-0.3)	3.0 (+0.1)
	生徒が主体的に学ぶ意欲の向上	「主体的・対話的で深い学び」「学びの個別最適化」を踏まえ、観点別評価による「指導と評価の一体化」を具現化する授業改善。	2.4 (-0.5)	3.0 (+0.2)	2.9 (+0.1)
	ICTの活用と学習評価の工夫	ICTを効果的に活用した学習活動の研究を進め、情報活用力・課題発見・課題解決力の育成を目指す。	2.8 (-0.1)	3.0 (-0.3)	3.1 (-)
	特色ある教育活動の工夫・改善	総合的な探究の時間(大雪基礎)を軸とした教育課程と地域の教育的資源(人的・物的)を活用した特色ある教育活動を地域と連携して実践。	3.5 (±0)	3.0 (-0.3)	3.4 (-0.1)
生徒指導	他者理解と思いやりの心の育成	異年齢交流や地域の人々との交流により、自己と他者を思いやることのできる態度の育成を図る。教員と生徒相互の信頼に基づく教育相談の充実を図る。	2.7 (-0.4)	3.3 (±0)	-
	規範意識・公共精神の育成	挨拶・時間・マナーの意識醸成や情報モラルへの理解を深め、学校生活を安心・安全に送る態度を育む。	2.6 (-0.2)	3.2 (-0.2)	3.3 (+0.6)
	生徒の自主性・主体性の育成	学校生活のルール作りに生徒が主体的に参画することにより、自主自立の精神を育む。生徒会活動や部活動を通して生徒の主体性を育成する。	2.7 (+0.6)	3.0 (-0.1)	3.2 (-)
進路指導	進路実現の系統的支援	三年間を見通した系統的な指導により、自己の進路目標について思慮し、学年に応じた進路意識付けを明確にする。	2.2 (+0.1)	3.2 (+0.1)	3.3 (+0.4)
	キャリア教育の推進	生徒及び保護者に対し、進路情報の発信を適切に進めて主体的な在り方生き方に繋がるガイダンス機能を一層充実させる。	2.5 (±0)	3.2 (±0)	3.3 (+0.2)
	資格取得の推進	生徒個々の進路目標を実現するための組織的サポート体制、相談体制を確立し、資格取得や講習を推進する。	2.8 (±0)	3.0 (+0.3)	3.4 (+0.4)
健康安全指導	多様性の尊重と健康増進	生徒の心身の状況を的確に把握し、心の悩みの早期対応と教育相談の組織的支援体制を構築する。	2.8 (-0.2)	3.1 (+0.2)	3.2 (±0)
	環境整備	校舎内外の環境美化・環境衛生意識の向上を養い公共心を高める。	2.7 (±0)	3.1 (-)	3.4 (+0.3)
	危機管理体制の点検・見直し	自然災害等に備える意識醸成及び教育活動における事故防止等の安全対策を徹底する。	2.9 (-0.2)	3.2 (+0.1)	3.2 (±0)
探究活動	課題解決力の育成	生徒の主体性の元で、「課題設定・調査・考察・分析・アウトプット」のサイクルに基づいた探究活動を推進する。	2.3 (-0.6)	3.1 (±0)	3.1 (-0.1)
	教科横断的な取組	各教科・科目における日常の授業や特別活動・行事においても探究力を養う取組を積極的に取り入れる。	2.4 (-0.3)	-	-